

ランナウェイズ (2010)

THE RUNAWAYS

メディア 映画

ジャンル ドラマ 音楽 青春

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 107分

初公開日 2011/03/12

公開情報 クロックワークス

映倫 R15+

【解説】

「トワイライト」シリーズのクリステン・スチュワートと「宇宙戦争」のダコタ・ファニングの共演で、ロックが男たちだけのものだった1970年代に彗星のごとく現われ一世を風靡したガールズ・ロック・バンド“ランナウェイズ”の栄光と挫折を描く音楽青春ドラマ。挑発的な衣装でブレイクの立役者となったヴォーカルのシェリー・カーリーと、バンドのリーダー、ジョーン・ジェットの友情と確執を軸に、ランナウェイズの知られざる内幕を、そのヒット曲をはじめ70年代ロックの名曲の数々と共に綴る。原作はシェリー・カーリーの自叙伝。また、ジョーン・ジェットも製作総指揮として本作に参加。監督はこれまでミュージック・ビデオを多く手掛け、これが劇場長編初メガホンのフローリア・シジスモンディ。

1975年、ロサンゼルス。ロックは男のものという見方が当たり前だった時代、ジョーン・ジェットは自らロックがやりたいと周囲に訴えるものの、誰からも相手にされずにいた。そんなある日、敏腕プロデューサーのキム・フォーリーと出会う。そして、彼は女だけのティーンズ・バンドをデビューさせれば売れると確信し、ジョーンを筆頭にメンバーを集めることに。一方、“普通で可愛い女の子”でいる自分に違和感を感じ、好きな音楽を共有する友達もいなかったシェリー・カーリー。彼女はある時、ド派手なファッションとメイクでクラブに出掛けると、グラマラスでセクシーなヴォーカルを求めているキムの目に留まり、大抜擢。こうして平均年齢16歳のガールズ・バンド“ランナウェイズ”が結成される。過激な歌詞と挑発的なビジュアルで男だけのロック界に殴り込み、やがて世界中で熱狂的な支持を得ていくランナウェイズだったが…。

【クレジット】

監督	フローリア・シジスモンディ	Floria Sigismondi
製作	ジョン・リンソン	John Linson
	アート・リンソン	Art Linson
	ビル・ポーラッド	Bill Pohlad
製作総指揮	ジョーン・ジェット	Joan Jett
	ケニー・ラグーナ	Kenny Laguna
	ブライアン・ヤング	Brian Young
原作	シェリー・カーリー	Cherie Currie
脚本	フローリア・シジスモンディ	Floria Sigismondi
撮影	ブノワ・デビエ	Benoît Debie
プロダクションデザイン	エウヘニオ・カバイエーロ	Eugenio Caballero
衣装デザイン	キャロル・ビードル	Carol Beadle
編集	リチャード・チュウ	Richard Chew

音楽	リリアン・バーリン	Lillian Berlin	
音楽監修	ジョージ・ドレイコリアス	George Drakoulis	
出演	クリステン・スチュワート	Kristen Stewart	ジョーン・ジェット
	ダコタ・ファニング	Dakota Fanning	ト
	マイケル・シャノン	Michael Shannon	シェリー・カーリー
	ステラ・メイヴ	Stella Maeve	キム・フォーリー
	スカウト・テイラー＝コンプトン	Scout Taylor-Compton	
	アリア・ショウカット	Alia Shawkat	
	ライリー・キーオ	Riley Keough	
	ジョニー・ルイス	Johnny Lewis	
	テイタム・オニール	Tatum O'Neal	
	ブレット・カレン	Brett Cullen	
	ハンナ・マークス	Hannah Marks	
	ジル・アンドレ	Jill Andre	
	レイ・ポーター	Ray Porter	
	アリー・グラント	Allie Grant	
	ブレンダン・セクストン三世	Brendan Sexton III	